# 【まちの将来像5】

都市活力がみなぎる便利で快適なまち

1 抗	を策の概	要		·														
まち	の将来	像	5	都市活力がみなき	る便利	で快適	なま	ち										
	施策	5·	-1	地域経済を	支え	る産	業	を	まもり	そだ	て	る						
	施策の 方向性	整 ( ま /	備を こ、雨	農林業は、都市近 促進するとともに、」 新店街が便利で楽し 長を遂げるなど、活	也域ぐる ンみのあ	るみでの る場所	営農とし、	きや て、!	市民、公買い物名	と業等の 客や地域	新成住	たな担い	ハ手を育	成	します。			
			1	★ 農林業の振興														
			2	★ 都市と農村の	<b>と流活</b> 動	動等によ	る活	5性	化									
	取 組		3	★ 商業の活性化														
	重点プラ	ブ	4	企業活動への	支援													
部	核当取組	`	5 6															
			0 7															
2 5	実施計画											▶·重占	プラン計	<b>玄</b> 当	110組(	の重占	プラン該	当事業
	又組	5-1-	-1	★ 農林業の振	興							<b>、</b> 主	(2 ) V (B)	^_		<u> </u>	(2 ) <b>v</b>   x	<u> </u>
1	事業名	◎ 新	規制	L 農業者養成事業	<u> </u>													
	7			1手の高齢化や若着		と離れ.											Alle	
		等によ 休化が	り担 (進む	い手が不足し、将来 いと考えられるため、 うとする意欲ある者	そ、農地 農業に	lの遊 L新た											の見	方向性 .込み   度比)
	- Ab	大阪府	f、大	学等との連携のも	ヒ、営農	指導を		内	①事業 ②人·鼎	立案 豊地プラ	ショ	つ作成					H28	拡充
	及び			tり将来の担い手の の営農技術を取得			27 年	容	③国の	給付金	を活	用した	支援の第	実施	<u>ti</u>		年度 H29	
	100女	に対し	、国	の給付金を活用して			度										年度	継続
		をサポ		, = 0	- 44 1111	- 111											H30 年度	継続
		【関連 <sup>』</sup> 進】	事業	::6-2-2 自然資源	の利用	の推			<b>万向性</b> 前年度比)	新規		事業費 事万円)	2.3		市負担分 百万円)	2.3	H31 年度	継続
	担当課	部名		産業環境部	課名		農村	木課		会計区	分		一般		事業区	分	ソフ	<b></b>
2	事業名	有	害	默対策事業														
																	の見	方向性 ,込み    東度比)
	目的			こる農作物被害の防 ン・アライグマ等の指			Н						すする支	援			H28	継続
	及び	施や有	害	状防止柵・網の設置 業経営の安定化と	に対し	て助成	27 年	容	②捕獲	伯男に	<b>刈</b> 9	つ又扱	Ē				年度 H29	継続
		を図る。		未住者の女化化と	1世界(7)	白江仁	度										年度	
																	H30 年度	継続
									<b>5向性</b> 前年度比)	拡充		事業費 百万円)	4.8		市負担分 百万円)	4.8	H31 年度	継続
	担当課	部名		産業環境部	課名		農村	木課		会計区	分		一般		事業区	分	ソフ	<b></b>
3	事業名	環	境(	呆全型農業推進	<b>事業</b>													
		技術、	営農	益性の高い作物の 計導を行い、エコ	農産物の	の栽培				農産物の							の見	方向性 込み 拝度比)
	目的			記慮した環境保全型 より、市民に安心・多			H 27								対する支 ・販売し		H28 年度	継続
	及び 概要			地産地消を推進す		~/	年度			産物の性			-, II U \ _	<b></b> / <b>-</b>	. /5//10		H29 年度	継続
		【関連 <sup>3</sup> 進】	事業	::6-2-2 自然資源	の利用	の推											H30 年度	継続
									<b>5向性</b> 前年度比)	拡充		事業費 百万円)	1.1		市負担分 百万円)	1.1	H31 年度	継続
	担当課	部名		産業環境部	課名		農村	木課		会計区	分		一般		事業区	分	ソフ	<u>-</u>

4	事業名	林	業推進事業														
			な機能を有する森林の 都市と農村の交流の!					①林業 助金を		等か	ゞ実施す	る森林	整備	事業^	-の補	事業のの見(対前年	込み
	目的 及び	空間の	・配用で展刊の交流のを 提供を行うほか、林業を 林整備作業に対し支援	者団体が	が実施	H 27	内容	②森林	病害虫			直 直の維持	紅弗	ļ,		H28 年度	継続
	概要	, -,,,,	文組:6-2-2 自然資源			年度						化の実施		•		H29 年度	継続
		進】		∝>√1.1\11.	√ン1圧											H30 年度	継続
								<b>方向性</b> 前年度比)	継続		事業費 百万円)	19.1		市負担分 i万円)	16.6	H31 年度	継続
	担当課	部名	産業環境部	課名		農村	木課	Į.	会計区	分		一般		事業区	分	ソフ	<b>,</b>

				_	_				★:重点	プラン診	8当取組、	③重点:	プラン該	当事業	
耳	文 組	5-1-2	2 ★ 都市と農村	か交流	<b>た活動</b>	等	こよる活性	生化							
5	事業名	◎ 農	業振興推進事業	(農空間	引活用	事	業)								
		直売活!	動や都市と農村の交	流活動を	:活発			1半业の=	栽培支援				の見	方向性 込み 手度比)	
	目的 及び	支援や	るため、新たな特産品 農商連携を行い、地	の栽培・ 産地消の	販売 )促進	H 27	2新た	な特産品	ならえる 品の開発、 よるアンテ゛				H28 年度	継続	
	概要	を図る。		en n. T		年度	( ) A ( ) I	XI) 11 - 1	<i>x</i> <b>0</b> <i>y</i> <b>y</b>	, • = > >	17 [7]		H29 年度	継続	
		【関連即	対組:5−1−3 商業の治	古性化】									H30 年度	継続	
							方向性 (対前年度比)	拡充	事業費	4.3	うち市負担分(百万円)	4.3	H31 年度	継続	
	担当課	部名	産業環境部	課名		農材	木課	会計区	分	一般	事業区	经分	ソフ	<b>١</b>	
6	事業名	ふ	れあい農園管理 <sup>‡</sup>	事業											
			然にふれあう機会と農業を体験する場を H. ②入園者の募集												
	目的 及び		ふれあう機会と農業を るため、市民農園の行			27	20入園		集				H28 年度	継続	
	概要	う。				年度							H29 年度	継続	
									<del>+ 44. +</del>				H30 年度	継続	
					1		方向性 (対前年度比)	継続	事業費	1.4	うち市負担分 (百万円)	1.4	H31 年度	継続	
	担当課	部名	産業環境部	課名		農村	木課	会計区	分	一般	事業区	分	ソフ	<b> </b>	
7	事業名	農	業祭開催事業												
		市内農	林産物等を展示し、	都市と農	村の交								の見	方向性 込み 年度比)	
	目的	流を図る理解と記	ることにより、農林業に 忍識を深めるとともに、	「対する」 農林業	市民の		内容①農業	祭開催	のための負	担金			H28 年度	継続	
	及び 概要		と農業・農村の活性化			年度							H29 年度	継続	
		【関連取	対組:5-1-1 農林業の	)振興】									H30 年度	継続	
							方向性 (対前年度比)	継続	事業費 (百万円)	5.0	うち市負担分 (百万円)	5.0	H31 年度	継続	
	担当課	部名	産業環境部	課名		農村	木課	会計区	分	一般	事業区	公分	ソフ	F	

8	事業名	◎ 北/	長中学校跡地活用	事業												
		都市住	民や地域住民が交流	出来る旅	施設とし											方向性 込み ‡度比)
		通じては	を図り、あわせて販売。 地場産品のPRや周辺)			H 27	内容	①地元	調整を	実施	<u>i</u>				H28 年度	継続
	概要		農園を整備する。		年度									H29 年度	継続	
		【関連印	対組:5−1−1 農林業の	組:5-1-1 農林業の振興】											H30 年度	完了
								<b>方向性</b> 前年度比)	継続		事業費 事万円)	0.0	うち市負担分 (百万円)	0.0	H31 年度	_
	担当課	部名	産業環境部	課名		農村	木課		会計区	分		一般	事業区	区分	ハー	ド

_											7	★:重点	プラン記	亥当	取組、②	重点	点プラ	ン該	当事業
I	瓦 組	5-1-	3	★ 商業の活性	化														
9	事業名	◎ 産	業担	長興アクションフ	プラン丼	推進事	業												
				ごジョンに位置付け					①	振嗣ア	カミノ	ョンプラ	い推進	禾旨	会の開	促		の見	方向性 込み =度比)
	目的 及び	ションフ	プラン	姿」の実現のため、 /の5つの重点施策	を中心		H 27	内容	②(臨)		興フ	アクション			訂(864			H28 年度	拡充
	概要			継続的して取り組む			年度		( ) L( )	1 • 1	1/							H29 年度	継続
		【関連印	又組	:5-1-4 企業活動	への支	援】												H30 年度	継続
									方向性 前年度比)	拡充		事業費 百万円)	11.7		市負担分 百万円)	3.1		H31 年度	継続
	担当課	部名		産業環境部	課名	商	江	<b>労政</b>	課	会計区	分		一般		事業区	分		ソフト	`
10	事業名	商	工	<b></b> 業振興補助事業	É														
			内の商業活性化を促進するため、商店街が行う共同施設関連事業(施設・設備等 設置)、共同運営事業(活性化計画の策 27 客 ②中小企業者が行う、従業員等の人材育成事業)															の見	度比)
	目的 及び 概要	の設置	), ‡		比計画	可の策	27			企業者			<b>業員等</b> ∅	う人	材育成果	事業	に 1	年度 H29	継続継続
	196.54	者の人 補助す		<b>育成にかかる事業</b> 組	怪費の一	・部を	度											年度 H30 年度	継続
									方向性 前年度比)	継続		事業費 百万円)	8.7		市負担分 百万円)	8.7		H31 年度	継続
	担当課	部名		産業環境部	課名	商	江	<b>労政</b>	課	会計区	分		一般		事業区	分		ソフト	`
11	事業名	小	売月	店舗改築(改装)	補助	事業													
		め、市場	えや 売店	二業施設の活性化 法人が市内で所有 「舗等(小売業、飲1 「の改築・改装工事	「又は賃 食店、理	借して <b>!・</b> 美容			営んで	いる市民	<b></b> 天 又	は市内	法人が	、小	だ、療術 売店舗(		<sub>2</sub>	の見	方向性 込み =度比)
		象経費	の1	:7000桑・以表工事 /2(限度額50万円) 街や中心市街地で	を補助	する。	H 27	容	②商店	街や中	心市	<b>占街地で</b>		業•	飲食業		1	H28 年度	継続
		食業へ	の 第	国ペール川街地で 美種転換や新規出 費用の一部を補助	吉を行う		年度						事業者  助金を		小売店 <sup>。</sup> 合	舗の		H29 年度	継続
				:5-6-2 魅力ある「		封地•												H30 年度	継続
		駅周辺				,, ,			<b>方向性</b> 前年度比)	継続		事業費 事万円)	4.0		市負担分 百万円)	4.0		H31 年度	継続
	担当課	部名		産業環境部	課名	商	江	労政	課	会計区	分		一般		事業区	分		ソフト	`

1:	2 事業名	産	業活性化プロジェク	クト促え	進事業	į											
		的な取	業の活性化につながる 組を促進するため、市 実施する、企業や商品	内事業	者等が			①古内	車柴老	生み	ご 行う 介	業や商品	<b>1</b>	DD重型	* 车	事業のの見(対前年	込み
	目的及び	するイ	発を行う事業及び商店 ベント事業に対し、提案	公募型	公益	H 27	内容	製品開	発事業	に補	前助金を					H28 年度	継続
	概要		援事業として、申請者だって、経費の一部を補			年度			国分が	117	1 1	ず未に	m Þy	7本で文	- <b>/</b> PI	H29 年度	継続
			反組:5-2-1 地域経済	の成長を	を先導											H30 年度	継続
		する事	業者の創出・育成】					<b>方向性</b> 前年度比)	継続	-	事業費 事万円)	4.7		市負担分 百万円)	4.7	H31 年度	継続
	担当課	部名	産業環境部	課名	彦	i工党		課	会計区	分		一般		事業区	分	ソフ	<b>,</b>

			Ţ								7	▶:重点	プラン記	亥当	取組、②	)重点	スプラン該	当事業
耳	又 組	5-1-4	1	企業活動へ	の支持	爰 ———												
13	事業名	企	業式	Z地支援事業														
		町 左 △	#\ T	ナロベの事業が必要	<b>士</b> ]ァ//ァー	トフ <i>ル</i> _			<ul><li>①企業</li></ul>	訪問活	動						の見	)方向性 見込み 年度比)
		め、企業	能訪	)市内での事業継続 問を通じて、企業☆ ・・提供するとともに	が求める	行政	H 27	内容					事業等の の紹介	の周	知		H28 年度	継続
			ップ	窓口を設けるなど			年度		<b>④企業</b>	からの	泪談	のワン	ストップイ	Ł			H29 年度	継続
		抜して	<b>'</b> ⊘∘														H30 年度	継続
									方向性 前年度比)	継続		業費 「万円)	0.6		市負担分 百万円)	0.6	H31 年度	継続
	担当課	部名		産業環境部	課名	商	jΣ	<del>,</del>	(課	会計区	分		一般		事業区	分	ソフ	۲.
14	事業名	企	業式	Z地促進奨励金	多事業													
		り、地域	の立地や設備投資を促進することによ 域経済の活性化を図るため、企業等 たに取得した土地・建物・設備に課され 定資産税・都市計画税額相当額の2分 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 2														対前	)方向性 見込み 年度比)
	目的 及び 概要	る固定資	資産		相当額			容	貨産税して交換	.•都市記 付	↑四7	祝領相	当額の2	分(	/)1を突)	加金。	十及 H29	拡充継続
		【関連取た企業で		:5-2-3 特区制度 !】	などを活	舌用し	区										年度 H30 年度	継続
									方向性 前年度比)	継続		業費 「万円)	292.5		市負担分百万円)	292.	5 H31 年度	継続
	担当課	部名		産業環境部	課名	商	jΙ	労政	(課	会計区	分		一般		事業区	分	ソフ	· ト
15	事業名	茨ク	木市	7商工会議所事	事業補.	助												
				「業の創出・育成並発展を促進するた													の見	)方向性 見込み 年度比)
	目的 及び	会議所	が行	う市内産業の総合 対して補助金を交	的発展	に資	H 27	内容	①茨木 び中小				、地域産 に補助金			事業	年度	継続
	概要			:5-1-3 商業の活		l L-I	年度										H29 年度	継続
		【関連取駅周辺(		:5-6-2 魅力ある「 :備】	平心市街	<b></b> 哲地•											H30 年度	継続
									<b>方向性</b> 前年度比)	継続		業費 「万円)	14.1		市負担分 百万円)	14.1	H31 年度	継続
	担当課	部名		産業環境部	課名	商	jΙ	労政	(課	会計区	分		一般		事業区	分	ソフ	· ト

16	事業名	経'	営相談・指導事業													
		市内の	商店や企業の発展、倉	業希望	君の			<ul><li>①経営</li></ul>	アドバン	゚゙゚゚゙゙゙゙゚゚゙゚゚゠゚゙゙゙゙゙゚゚	よる創業者	全型	者の開業	*支援	の見	方向性 ,込み 年度比)
	目的 及び	開業を	支援するため、経営ア 診断士)とともに、事業	ドバイザ	一(中	H 27	内容		指導等 アドバン		よる商工美	<b>美者</b> (	の経営村	目談	H28 年度	継続
	概要	指導等				年度		③事業	所•商品	信街等へ	の巡回				H29 年度	継続
		【関連印	対組:5-1-3 商業の活	性化】											H30 年度	継続
					T			<b>万向性</b> 前年度比)	継続	事業費			市負担分 百万円)	4.2	H31 年度	継続
	担当課	部名	産業環境部	課名	商	iΙ	労政	課	会計区	分	一般		事業区	分	ソフ	<u> </u>
17	事業名	融	資関連補助事業			1	1									
								<ul><li>①信用</li></ul>	保証料	補助					の見	方向性 ,込み 年度比)
	目的		業者の融資に係る負担 な業の健全な発展と			H 27	内容	②特定 書の交	創業支 付を受け	援計画に けた創業	こ係る支持 者に対し	爰を5	受け、市の 子補給を	の証明 を行う。	H28 年度	継続
	及び 概要	促進する。	ることで市内商工業の	振興に	資す	年度		(112万	円)						H29 年度	継続
															H30 年度	継続
								<b>5向性</b> 前年度比)	拡充	事業費			市負担分 百万円)	9.5	H31 年度	継続
	担当課	部名	産業環境部	課名	商	jΙ	労政	課	会計区	分	一般		事業区	分	ソフ	<u> ۲</u>
18	事業名	産	業情報サイト運営	事業												
			を中心とした市内企業 当費者の利便性の向上												の見	方向性 ,込み 年度比)
	日的	市内の	報サイトを整備し、サイ商店や企業の業務内容	をや営業	業案内	H 27		①サイ ②サイ							H28 年度	継続
	<b>押</b> 亜	等を掲う。	載して広く消費者等に	情報発	信を行	年度									H29 年度	継続
		【関連取	双組:5-1-3 商業の活	性化】											H30 年度	継続
								<b>万向性</b> 前年度比)	継続	事業費			市負担分 百万円)	0.4	H31 年度	継続
	担当課	部名	産業環境部	課名	商	j工党	労政	課	会計区	分	一般		事業区	分	ソフ	<b>F</b>

1 ]	施策の概	<del>以安</del>																	
まち	の将来	:像	5	都市活力がみなき	る便利	「で快適	なま	ち											
	施策	5	-2	時代の変化	を見	通し	<i>t</i> =	新	しい。	主業を	<u> </u>	つくり	、それ	ごて	[る				
	施策の 方向性	積	韓今	度や企業立地促進線道路沿道等での とともに、育成され	物流流	施設など	本市	うの	地域特	生をいた	12/7	た企業室	立地を近	進め	ます。ま	た、	多椋	なビジ	
			1	★ 地域経済の成	長を先	導する	事業	者ℓ	⊃創出• <sup>-</sup>	育成									
			2	★ 幹線道路沿道	での企	業立地	誘導	j F											
	取組		3	★ 特区制度など	を活用し	した企業	拉	也											
<b>★</b> :	重点プラ	ラン	4																
i	核当取組	` _	5																
			6																
0 5	実施計画		7									舌 占、	プニいた	ナ北コ	<b></b> 取組、◎	(香)	上一	ニいます	<b>业事</b> 类
	文 組	<u>□</u> 5–2–	-1	★ 地域経済の	成長を	 を先道	a /	5.車	工業者(	の創出			ノ ノ <b>イ</b> 15	<b>∠</b> ∃1	XRL, ©	/里/	<u> </u>	ノ / 政:	
1				上進補助事業 上進補助事業	7% IX (	C 76 <del>13</del>	,	ν <del>1</del>	- ~ - \	<b>27</b> / 10 1 11		7 /2							
•		本市に営利を	おり 目 針(6	ける創業を促進する かとして創業する者 か月又は12か月分 (ともに限度額50万	に対し )) 及び	て、テ 改装工												事業の の見 (対前年	込み
	目的	る。		企業経営アドバイ			H 27		①市内 して補!				的とし、	て創	業する者	皆に	対	H28 年度	継続
	及び 概要	事業計	画の	の作成に関する指導 巡回訪問により状況	算等を行	亍い、	年度		O C IIII.	/ <b>,</b> <u></u> /	V/1H							H29 年度	継続
		る。																H30 年度	継続
		【関連] 駅周辺		.:5-6-2 魅力ある「 整備】	中心市?	街地・			5向性 前年度比)	継続		業業費 「万円)	9.4		市負担分 5万円)	9.4	4	H31 年度	継続
	担当課	部名		産業環境部	課名	商	工党	岁政	課	会計区	分	-	一般		事業区	分		ソフト	`
2	事業名	◎ 産	学ì	連携スタートアッ	プ支持	援事業	Ė												
				企業者等の優れた その実用化に向け					新サー	ビスの石	开究	開発、	支術革	新な	新製品。 どに関し 費の一部	人,市	†i	事業の の見 (対前年	込み
	目的	するこ	とに。	より、本市の経済成	長及び	バイノ	H 27	内容	助						携事業			H28 年度	継続
				創出に寄与すること の保有する研究成			年度								あずまとの連			H29 年度	継続
				全学連携の研究開 費用の一部を補助		等に対	IX.		れぞれ	に異なる	る助	成上限	額を設	定)			F	+ 及 H30	継続
			(0)	貝川の 即を開め	y <b>2</b> 00				5向性	拡充		業費	9.0		市負担分	9.0	0	年度 H31	継続
	担当課	部名		産業環境部	課名	75	工労		前年度比)	会計区		万円)	一般	(E	事業区			<b>年度</b> ソフト	
3	事業名		2-1	ナインキュベーシ							. / J		/IIX		尹木匹	/1			
3	尹未石	<u> </u>	14	17243	/ヨ/ 州	U 取 朱	関ル	上儿		尹未									
		バイオ	イン	キュベーション施設	の生程	皆促進			①バイ:	ナインキ	^	ベーショ	ン施設	集積	促進事	:業に	2	事業の の見 (対前年	込み
		を図り、	、本ī	市産業の振興に資 ュベーション施設の	するたと	め、バ	H 27 左	内容		経費の	うち、	施設賃			件費及			H28 年度	継続
	概要		イン	キュベーション施設			年度					•						H29 年度	継続
		~ こ又	.1X )	· 🕠							_	- 4k ===						H30 年度	継続
									5向性 前年度比)	継続		某費 「万円)	23.5		市負担分 (5万円)	23.	.5	H31 年度	継続
	担当課	部名		産業環境部	課名	商	工党	<b>学政</b>	課	会計区	分	-	一般		事業区	分		ソフト	

4	事業名	◎ バ	イオインキュベーシ	/ョン施	設賃	料补	甫助	力事業								
			ベンチャー企業の集積 振興に資するため、彩					小バイ	ナインさ	=-~~	-3/31/	<b>描</b> 雲)/	入居する	バイナ	事業の の見 (対前年	込み
	目的 及び		ペーク内の施設(彩都 、大阪府認定施設、彩			H 27	内容						ラストラップ 資料の一部		H28 年度	継続
	概要	ンス分類	ョンセンター)に入居し 野の研究開発を行うバ	イオべい	/	年度		133							H29 年度	継続
		チャージ	企業に、施設の賃料の	一部を	補助										H30 年度	継続
								<b>方向性</b> 前年度比)	継続	事業:		19.3	うち市負担分 (百万円)	19.3	H31 年度	継続
	担当課	部名	産業環境部	課名	商	工党	<b></b>	:課	会計区	分	_	般	事業区	分	ソフ	,

	取	組	5-2-2	★ 幹線道路沿	道での	の企業	立	地	誘導								
5	5	事業名	◎ 幹約	泉道路沿道土地和	川用事	業											
				線道路沿道の市街化 地権者等とともに地区の							·	÷ /+= v=	<b>^</b> ⇒n, →- →	- <del> </del>		事業のの見(対前年	込み
		目的	想及び	土地利用計画の検討 ふさわしい土地利用を	を進め、	幹線	H 27	内容				書 佣組 往	う設 ユメ	た接		H28 年度	継続
		概要		x組:5-4-1 計画的な		•	年度									H29 年度	継続
				街地整備】	, Els ils 25	MI. 1E.										H30 年度	継続
									方向性 対前年度比)	継続	-	業費 [万円)	0.0	うち市負担分 (百万円)	0.0	H31 年度	継続
		担当課	部名	都市整備部	課名	都	市政	女第	<b></b>	会計区	分		一般	事業区	区分	ソフ	<b>\</b>

I	又 組	5-2-	3 ★ 特区制度な	どを活	用した	:企	:業	立地				<i>у</i> у <b>ч</b> ру					
6	事業名	◎特	区税制における事	業計画	画認定	等	事剂	务事業									
	目的	がる成	済の活性化及び持続的 長企業の誘致を図るた 区域において、ライフ・	め、市内	内の特	н		<ul><li>①特区</li></ul>	におけ	る市	税の軽	減の対	象とな	なる事美	業計画	事業の の見 (対前 <sup>4</sup> H28	込み
	日的 及び 概要	する企	エネルギー分野などの 業の事業計画を認定し 民税や固定資産税の	、当該	企業の	27 年 度	容	の認定	事務							年度 H29 年度	継続
			文税や固定資産税の 取組:5-4-2 彩都のます		• • •	区										H30 年度	継続
								5向性 前年度比)	継続		業費 「万円)	0.0		万円)	0.0	H31 年度	継続
	担当課	部名	産業環境部	課名	商	工労	分政	課	会計区	分		一般		事業区	分	ソフ	
7	事業名	<b>◎【</b> ≢	[掲]企業立地促進	奨励	金事業	ŧ											
		り、地域	立地や設備投資を促近 対経済の活性化を図るが	こめ、企	業等		内					<b>建物•</b> 設				事業の の見 (対前 <sup>4</sup> H28	込み F度比)
		れる固	に取得した土地・建物・ 定資産税・都市計画税 を、奨励金として交付す	額相当		H 27 年	容	資産税して交換		計画	税額相	当額の2	2分の	)1を奨	励金と	年度 H29	拡充 継続
	,		D組:5-1-4 企業活動		援】	度										年度 H30 年度	継続
								<b>万向性</b> 前年度比)	継続		業費 「万円)	(292.5)		負担分 万円)	(292.5)	H31 年度	継続
	担当課	部名	産業環境部	課名	商	工労	<b>学政</b>	課	会計区	分		一般		事業区	分	ソフ	,

1 ;	施策の概	要															
まな	5の将来	像 :	5	都市活力がみなき	る便利	で快適	なま	ち									
	施策	5-	-3	就労支援と	働き	やす	い	職	場づく	(りを	すす	める					
	施策の 方向性	力と	上希!	欲はあるが就労にあ 望に応じた就労をす ことができる職場?	を援する	が施策に	取り	組み	タます。	また、市							
			1	★ 就労の支援													
		4	2	★ 働きやすい職場	易づくり	の推進											
	取 組		3														
★:	重点プラ	ラン <u></u>	4														
	亥当取組		5														
		(	6														
			7														
2	実施計画	1									<b>★</b> : <u>:</u>	重点プラン	/該	当取組、②	重点	プラン該	当事業
I	<b>瓦組</b>	5-3-		★ 就労の支援													
1	事業名	◎ 就	職	サポート事業													
		+h 244 +	ا تحد	184 /- * 88 / <del>/</del> 184 88	1 >=== 166	45			②就職	や労働 困難者 講費用	の職業	対する仕 能力を開	事な 発す	んでも相談 る講座開	談 催や	事業の の見 (対前 <sup>4</sup>	
		職困難	者等	などを行う関係機関 等の職業的自立を ままれる。おこち、の	1指す/	こめ、	H 27	内容						説明会・見 面接会の[		H28 年度	拡充
	及び 概要	訓練校	等/	講習会・セミナーの	战面接会		年度		④就労	を体験で	する事	業の実施		就労支援:		H29 年度	継続
		催など	弘埔	<b></b> はに向けた支援を行	り。				の実施							H30 年度	継続
									<b>万向性</b> 前年度比)	拡充	事業(百万		أ أ	ち市負担分 (百万円)	7.4	H31 年度	継続
	担当課	部名		産業環境部	課名	商	jΙ	<b></b>	課	会計区	分	一般		事業区	分	ソフ	<b>,</b>
2	事業名	雇	用化	足進奨励金事業	<u> </u>												
									①生業	中の市	早を正	相展田 -	<i>▽ 1:</i> 1+ =	非正規労	働者為	の見 (対前年	方向性 込み 拝度比)
	目的 及び			定就労に資するため			H 27	内容		働者に				業者に対		H28 年度	継続
	概要	した市	内事	「業所に対し奨励金	を交付	する。	年度		.\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	<b>^</b> 11						H29 年度	継続
																H30 年度	継続
									<b>万向性</b> 前年度比)	拡充	事業(百万		) 5	ち市負担分 (百万円)	10.0	H31 年度	継続
	担当課	部名		産業環境部	課名	商	iΙ	肖政	課	会計区	分	一般		事業区	分	ソフ	<b>,</b>
3	事業名	障	害	者雇用奨励金事	業												
									<b>①</b> 陪宝	このあるす	日子を原	至田1 医	の特	初求職者	- 展田	の見 (対前年	方向性 込み F度比)
	目的 及び	と福祉の	の増	用を促進し、障害者	手のある	市民	H 27	内容						して、奨励		H28 年度	継続
	概要	を雇用 する。	する	事業主に対して、	<b>芝励金</b>	を支給	年度		<i>~</i> //µ							H29 年度	継続
																H30 年度	継続
									<b>5向性</b> 前年度比)	拡充	事業(百万		う	ち市負担分 (百万円)	5.1	H31 年度	継続
	担当課	部名		産業環境部	課名	商	j工党		課	会計区	分	一般		事業区	分	ソフ	<u></u>

I	取 組	5-3-2	★ 働きやすい	職場に	づくりの	推	進			八、里杰	<b>()</b> У ф	<u> </u>		<u>)                                    </u>	<u> </u>	73 7 7
4	事業名	雇月	月・労働関係セミラ	一一及	び労賃	助に	関	する啓	発事業	ř						
	及び	場環境のするとと	雇用関係の確立及び の実現を図るため、セ らに、公正な採用選考 雇用促進などの啓発活	ミナーを ま、障害	開催 者•高	H 27 年度	容	るセミナ ②障害 ための	一の開 者等の 啓発活!	雇用促進や		すい	職場で		の. (対前 H28	継続
					1			<b>万向性</b> 前年度比)	継続	(百万円)	0.5		市負担分 百万円) 	0.5	年度	継続
	担当課	部名	産業環境部	課名	商	i工党	学政	課	会計区	分	一般		事業区	分	ソフ	フト
5	事業名	茨オ	下市勤労者互助会	(補助	事業											
	目的及び概要	進、およ るため、	イマーを含む従業員 び事業所における雇 勤労者互助会が行う の事業に対し補助金	用の安? 動労者福	定を図 畐祉増	H 27 年 度	容		し補助金	会が行う勤 金を支給 <b>事業費</b>			進のた		の (対前 事 H28 年度 H29 年度 H30 年度	継続継続
								前年度比)	継続	(百万円)	5.0		百万円)	5.0	年度	継続
	担当課	部名	産業環境部	課名	商	i工ś	<b>学政</b>	課	会計区	分	一般		事業区	分	ソフ	フト
6	事業名	勤労	す者スキルアップ	支援等	セミナ	_										
	及び	図るため	の能力向上や勤労者・ の、勤労者の知識・技能の人材育成につながる い職場づくりを支援 いる。	指の向♪ るセミナ・	ニ、中 一や、	H 27 年 度	内容	成につ	ながるす	識・技能の セミナーの[ 職場づくりを	開催				の. (対前 H28	継続
								<b>5向性</b> 前年度比)	継続	事業費 (百万円)	0.9		市負担分 百万円)	0.9	H31 年度	継続
	担当課	部名	産業環境部	課名	商	j工党	岁政	課	会計区	分	一般	•	事業区	分	ソン	フト

まちの将来像	5	都市活力がみなぎる便利で快適なまち
施策	5-4	地域特性をいかした都市づくりを計画的にすすめる
他束の ち向性	り、強み	のな都市基盤施設の充実を図るとともに、計画的な市街地整備や地域特性をいかした土地利用の誘導を図らいポテンシャル)をいかした整備を推進します。また、住、働、学、憩という都市において行われる機能を備えてくりを進め、活力と魅力の増進に取り組みます。
	1	計画的な都市基盤整備や市街地整備
	2	★ 彩都の都市づくり
取組	3	適切な開発や建築物・土地利用の誘導
★:重点プラン	4	
該当取組	5	
	6	
	7	

2	実施計画	<u> </u>								*	:重点	プラン該	3当取組、@	重点に	プラン該	当事業
耳	文 組	5-4-1	計画的な都	市基盤	盤整備	やi	市往	<b></b>	備							
1	事業名	【再	掲】都市計画決定	官等事	務事業	¥.										
			等関係機関と協議・調 計画決定・変更を行・		のなが											方向性 込み 拝度比)
	目的	- , ,,			<del>55-</del> 4-4	H 27	内容	①都市	計画決	定等	Ş				H28 年度	継続
	概要	土地利用	組:5-4-3 適切な開   の誘導】  組:5-7-4 都市計画	, , , , , ,		年度									H29 年度	継続
		し】	(MIT.9 1 4 전)	170世氏(マク)	元旦										H30 年度	継続
							<b>7向性</b> 前年度比)	継続		業費 万円)	(0.8)	うち市負担分 (百万円)	(0.8)	H31 年度	継続	
	担当課	部名	都市整備部	課名	都	市政	女策	課	会計区	分		一般	事業区	分	ソフ	۲
2	事業名	【再	掲】幹線道路沿道	<b></b> 主地	利用事	事業										
		いて、地	泉道路沿道の市街化 2権者とともに地区	の土地利	川用構	н	分	①土地	区画整	:理準	重備組名	合設立支	泛援			
			土地利用計画の検討 ふさわしい土地利用を		27 年	容	②関係	機関協	議					年度 H29	継続	
			【組:5-2-2 幹線道路 孫道】	沿道で	の企	度									年度 H30	継続
		業立地記	<b>货导</b> 】				+	- r= 1/4		車	業費		うち市負担分		年度 H31	継続
								<b>5向性</b> 前年度比)	継続		未貝 万円)	(0)	つち巾負担分 (百万円)	(0)	年度	継続
	担当課	部名	都市整備部	課名	都	市區	女策	課	会計区	分		一般	事業区	分	ソフ	<b>F</b>

取	組	5-4-2	★ 彩都の都市	づくり						_^	· <u>±</u> ////	> У ₹ µу	<u>\</u>	-10/111	<u> </u>	ノフン該	<u>コチル</u>
3	事業名	◎ 彩都	建設推進事業														
		木·箕面市 経済団体	性化・発展に向けて 市、都市再生機構、 、大学、研究機関、 が連携して、魅力と	民間事 公益団	業者、 体など	Н		等の推 ②(中部	進 8地区)					する宅地		の見 (対前 <sup>4</sup> H28	方向性 込み 年度比) 継続
	及び 概要	機能都市	「彩都」の形成に取 組:5-2-3 特区制度	り組む。		27 年 度	容	0 0 1 1 1	邻地区)			の事業 事業化に		<u>隼</u> けた取り	組み	年度 H29 年度 H30	継続
		た企業立【関連取締	地】 組:5-8-2 道路整備	1			方向性 前年度比)	継続		業費	2.3		市負担分百万円)	2.3	年度 H31 年度	継続継続	
	担当課	部名	都市整備部	北部	整位		進課	会計区	1		一般		事業区	分	ソフ	<b> </b>	
4	事業名	◎【再扫	曷】山麓線整備 專	業						•					•		
			語の東西交通と彩表 るため、彩都や安威				内	②工事				1.0百万	円			の見	方向性 ,込み       東度比)
	日的	進捗に合	るため、彩郁や女殿かわせ、府道茨木亀に整備を行う。			H 27 年度	容	·改良( ③用地	C= 60	n) ).5百	C=100 万円	.0百万F 7.0百万				年度 H29 年度	継続継続
		【関連取締	組:道路整備の推進	]				色貝担	·並 (UK	7/13/	C-12	7.0日刀	Π			H30 年度	継続
							<b>方向性</b> 前年度比)	継続		業費 万円)	(647.3)		市負担分 百万円)	(18)	H31 年度	継続	
	担当課	部名	建設部	課名	道	路2	交通	課	会計区	分	-	一般		事業区	分	ハー	ド

取	7 組	5-4-3	適切な開発	や建築	€物•:	上地	刺	用の記	秀導			<u> </u>				
5	事業名	都同	<b> †計画決定等事務</b>	多事業												
			等関係機関と協議・調 計画決定等を行う。	整を図り	かなが										の見	)方向性 !込み 年度比)
	目的	. ,,,		拟击其	砂軟	H 27	内容	①都市	計画決	定等	<b></b>				H28 年度	継続
	概要	備や市行	が組.5 4 1 6 1 回用がな 封地整備】 (組:5-7-4 都市計画			年度									H29 年度	継続
		し】		心は又マクラ	心ഥ										H30 年度	継続
								<b>5向性</b> 前年度比)	継続		業費 万円)	0.8	市負担分 百万円)	0.8	H31 年度	継続
	担当課	当課 部名 都市整備部 課名						課	会計区	分		一般	事業区	分	ソフ	<u>۲</u>
6	事業名	細行	<b>封路等整備事業</b>													
			可、道路位置指定、建  街路計画に沿う指道:				①用地	購入書	<u>,</u>					の見(対前	)方向性 !込み 年度比)	
	目的						内容	②整備 ③公嘱	補助金						H28 年度	継続
	概要	概要 【関連取組:5-5-1 快適で良好な住環													H29 年度	継続
		形成】													H30 年度	継続
								了 <b>向性</b> 前年度比)	継続		業費 万円)	71.6	市負担分 百万円)	71.6	H31 年度	継続
	担当課     部名     都市整備部     課名					查扌	旨導	課	会計区	分		一般	事業区	分	ソフ	<u>-</u>

□ 肔束の燃安		
まちの将来像	5	都市活力がみなぎる便利で快適なまち
施策	5-5	良好で住みよい環境・景観づくりをすすめる
施策の 方向性	の作成	事業者等による開発や施設の管理が良好な環境を形成することを基本に、住みよいまちを創るため、計画の共有、ルール、適正な運用と適時適切な見直し、住民への支援などを行い、快適な住環境や美しい街並みが魅力的で将来にわたり住たいまちをめざします。 といまちをめざします。 と地の適正な保全と緑化を推進し、自然とのふれあいやみどりをいかしたうるおいのある環境づくりをめざします。
	1	快適で良好な住環境の形成
	2	都市におけるみどりの形成
取 組	3	★ 良好な景観の保全と創造
★:重点プラン	4	良好な住宅ストックの形成
該当取組	5	公的住宅の改善・充実
	6	
	7	

2 実施計画

★:重点プラン該当取組、◎重点プラン該当事業

2	₹	<b>ミ施計</b> 値	1								<u> </u>	:里点	ノフン診	当取組、	沙里点	ノフン談	当 争 兼
	取	組	5-5-1	快適で良好	Pな住班	環境の	形	戓									
1	1	事業名	【再	掲】細街路等整個	<b>備事業</b>												
				可、道路位置指定、 項 で で で で で が が が が が が が が が が が が り が り					①用地	<b>睦 ス 弗</b>						事業のの見(対前年	込み
		目的	に基づ		行い整	2/	内容	②整備 ③公嘱	補助金						H28 年度	継続	
		概要		  組:5-4-3 適切な開			年度									H29 年度	継続
				用の誘導】		*10										H30 年度	継続
									<b>与向性</b> 前年度比)	継続	事第		(71.6)	うち市負担分 (百万円)	(71.6	H31 年度	継続
		担当課	部名	都市整備部	都市整備部 課名 領					会計区	分		一般	事業区	分	ソフ	,

耳	仅 組	5-5-2	都市におけ	るみど	りの刑	彡成	,				(・里点	<u> </u>	<u> </u>	<u>цхиц, с</u>	/里点/	ブラン該	コザ未
2	事業名	【再	掲】緑の基本計画	推進	事業												
			来像の実現に向けて、													事業の の見 (対前年	込み
	日的	組み方針	び緑化の推進に関する 計、施策等を定め、総			H 27	1		基本計 会委員			子費				H28 年度	継続
	概要	的に実力				年度										H29 年度	継続
		【関連取	組:6-2-1 都市とみ。	どりの共	存】											H30 年度	継続
							「 <b>向性</b> <sup>前年度比)</sup>	継続		業費 「万円)	(7.3)		市負担分 百万円)	(7.3)	H31 年度	継続	
	担当課	部名	建設部	公	園絲	录地	課	会計区	分	-	一般		事業区	分	ソフ		
3	事業名	公園	園等再整備事業														
									調査、対	付象	公園の	選出及	び再	事整備の	順位	(対前年	込み
	日的	いて、公	相当年数が経過して ・園施設長寿命化計画	き、順	H 27		付け ②地元								H28 年度	継続	
	概要		ニーズや地域の実情 起していく。	うに即し!	た再整	年度		③実施	設計							H29 年度	継続
																H30 年度	継続
							<b>向性</b> 前年度比)	新規		業費 「万円)	10.0		市負担分 百万円)	10.0	H31 年度	継続	
	担当課	世 <b>当課 部名</b> 建設部 <b>課名</b>						課	会計区	分	-	一般		事業区	分	ハー	ド

4	事業名	さ<	くらまつり実施事業														
			自然に親しむ場や交流 り場を提供することで、							- 11						の見 (対前 <sup>4</sup>	方向性 込み F度比)
	目的 及び	啓発す	るとともに、市民の連帯	持感やふ	ふるさと	H 27	内容	0	どおりま 部局と		し事業	展開を	倹討			H28 年度	継続
	概要	観光の	視点で観光部局と協力 ることで、より魅力ある	りして事	業展	年度										H29 年度	継続
			発信する事業とする。	在してし	, 11100											H30 年度	継続
								<b>5向性</b> 前年度比)	継続		業費 (万円)	14.9		市負担分 百万円)	14.9	H31 年度	継続
	担当課	部名	建設部	課名	公	:園絲	录地	課	会計区	分		一般		事業区	分	ソフ	
5	事業名	若	園公園バラ園再整	(備事)	業												
			園公園バラ園において、バラ苗木の老化 はる樹勢の衰えが顕著となっているため、27 客②苗木更新										方向性 込み F度比)				
	目的			A									H28 年度	継続			
	及び 概要		更新及び植栽基盤の管等の施設の再整備	て、バラ苗木の老化 さとなっているため、 を備を集施する。       H 27 存 度         ① 土壌調査、植栽・基盤整備計画 ② 苗木更新       H26 存度         ① 土壌調査、植栽・基盤整備計画 (2) 日本度       H26 存度									H29 年度	継続			
																H30 年度	継続
							<b>ブ</b> (対i	<b>方向性</b> 前年度比)	新規		業費 (万円)	1.0		市負担分 百万円)	1.0	H31 年度	継続
	担当課	部名	建設部	課名	公	園絲	录地	課	会計区	分		一般		事業区	分	ハー	ド
6	事業名	岩	倉公園防災公園街	可区整	備事業	É											
			政法人都市再生機構 街区整備事業の活用	, , ,													方向性 込み F度比)
	目的		災機能の強化をはかる の向上や市民の憩い			H 27	内容	<ul><li>①岩倉</li></ul>	公園整	備月	見地の買	買戻				H28 年度	継続
	及び 概要		公園機能の充実を図る地の一部を取得し、防			年度										H29 年度	継続
		地整備を行う。	を行ったもので、URよ	り用地の	の買戻											H30 年度	継続
								<b>方向性</b> 前年度比)	継続		葉業費 [万円)	240.0		市負担分 百万円)	240.0	H31 年度	継続
	担当課	部名	建設部	課名	公	園絲	录地	課	会計区	分		一般		事業区	分	ハー	ド

取	2 組	5-5-3	3	★ 良好な景観	の保全	と創	造						H2		<u> </u>	, , , <sub>B</sub> , ,	7,715
7	事業名	景律	観賞	賞表彰及び記念	念講演	事業											
				-な景観形成に関 <sup>-</sup> るため、建築物や			Н	内容	H30年	宇宙 協議	多宗					の見 (対前年 H28	方向性 込み 拝度比)
	及び 概要	市民等	によ ね54	る活動等に対する 年毎に実施する。	表彰と	記念講	27 年 度	容	H304-)	<b>发</b> 天 心	1, VE					年度 H29 年度 H30 年度	- 継続
					方向性 _ 事業費 _ うち市負担分 _ (百万円) (百万円)											H31 年度	-
	担当課	部名		都市整備部	課名	都	市政	女策	課	会計区	分	-	一般	事業区	∑分	ソフ	<b>-</b>

8	事業名	屋	外広告物指導事業	É													
			告物は、景観形成に対		-												方向性 込み 拝度比)
	П г з	木市景	ことから適切な誘導が重 観計画、景観条例と整 &物等と一体となった景	合を図	りなが	H 27		<ul><li>①府条</li><li>②市条</li></ul>								H28 年度	継続
		めるたる	め、現在改正が進められ 容を踏まえ、本市独自	れている	5府条	年度										H29 年度	継続
			制定し、指導、監督する		A D 1/3											H30 年度	継続
				I			<b>有性</b> 前年度比)	継続		業費 [万円)	0.0		5負担分 [万円)	0.0	H31 年度	継続	
	担当課	部名	都市整備部	都	市政	女策	課	会計区	分		一般		事業区	分	ソフ	<b>F</b>	
9	事業名	景	観重要建造物等指	定事	業												
																	方向性 込み ‡度比)
			良好な景観形成を推進要な建造物、樹木、公		H 27	内容	①景観	上保全	が必	/要なえ	け象物が	あれ	ば指定	<u> </u>	H28 年度	継続	
	概要	既工里する。	女'4年但彻、倒小、公	C1H/E	年度										H29 年度	継続	
																H30 年度	継続
								<b>i 向性</b> <sup>前年度比)</sup>	継続		業費 「万円)	0.1		5負担分 (万円)	0.1	H31 年度	継続
	担当課	部名	都市整備部	課名	都	市政	女策	課	会計区	分		一般		事業区	分	ソフ	F

J	取 組	5-5-4	★ 良好な住宅	ストッ	クの形	「成											
10	事業名	【再	掲】既存民間建築	た を 物 耐 :	震化補	制助	事	業									
		ため、民費用及び	害から市民の生命及で 間の住宅・特定建築 び住宅の耐震改修費	物の耐煙	喪診断											事業の の見 (対前年	
	目的 及び		かする。 対震診断と診断結果の報告が義務化とな				内容					改修補助 物耐震調			行う。	H28 年度	拡充
	概要	耐震診断と診断結果の報告が義務化となる、市が指定する緊急交通路沿道建築物と 一定規模以上の大規模建築物に対し耐震				年度										H29 年度	継続
			沙断の補助を行う。													H30 年度	継続
		[4-1-3:	建築物の耐震化の仮	足進】				方向性 前年度比)	継続	-	業業費 (万円)	(48.72)	うち市負 (百万		(14.68)	H31 年度	継続
	担当課	部名	都市整備部	課名	都	市政	女策	<b>で課</b>	会計区	分		一般	事	業区	分	ソフ	<b>-</b>

E	取 組	5-5-5	公的住宅の	改善・	充実							× 7 + 12			, , , <sub>P</sub> ,	- 17/K
11	事業名	市営	住宅長寿命化計	十画推:	進事業	¥										
		<b>丰</b> 党介:	己を安全で安心な住ま	tivei -	ァ 巨・ឤ										事業のの見(対前年	込み
	目的	間にわた	こを女主て女心な怪。 こって確保するため、『 女善など適切な維持管	耐震改修	多や長	H 27							き、平成28 3計を実施		H28 年度	継続
			より、効率的・効果的な			年度									H29 年度	継続
		.00													H30 年度	継続
								<b>方向性</b> 前年度比)	継続		業費 「万円)	15.0	うち市負担分 (百万円)	7.5	H31 年度	継続
	担当課	部名	建設部	課名		建夠	を課	Į	会計区	分		一般	事業区	分	ハー	ド

一 心束の似女		
まちの将来像	5	都市活力がみなぎる便利で快適なまち
施策	5-6	時代と市民の期待・要請に応え活力みなぎる都市づくりをすすめる
施策の 方向性	活を支	わたって住み続けたい、さらに活力ある都市として成長・発展させていくという視点から都市構造を捉え、生える都市機能を維持・向上させるとともに、中心部における魅力ある地域、拠点への再生、北部地域をはじめ豊かな文化、自然資源等をいかし効果を高める取組などにより、これからの時代を先導する活力あるまちづくめます。
	1	★ 生活を支える拠点の整備・充実(拠点の配置とネットワークの維持・増進)
	2	★ 魅力ある中心市街地・駅周辺の整備
取 組	3	(仮称)JR総持寺駅を活かした都市づくり
★:重点プラン	4	★ 北部地域の魅力向上
該当取組	5	
	6	
	7	
2 宝施計画		★・ 重占プラン該当 田組 ○ 電台プラン 該当 車業

 2	足施計画	1								7	▼:重点	プラン診	医当取	組、◎重	直点フ	プラン該	当事業
取	紅組	5-6-1	★ 生活を支え	る拠点	の整	備・	充	実(拠,	点の配	置	とネッ	トワー	クの糸	Ĺ持・坮	曽進	)	
1	事業名	【再	揭】茨木市中心市	<b>万街地</b>	活性们	匕事	業										
		街地活性 心市街地 平成28		木市中		内					生化協議				事業の の見 (対前 <sup>年</sup>	込み	
	目的 及び 概要	及び 茨木市中心市街地活性化基本計画の実施						・中心		1(都	市拠点	生化基本()への機				H28 年度 H29 年度	継続
		ネットワーク型都市構造の実現に向け、都市・ 域拠点とのしての機能配置についても踏まえた ものとする。														H30 年度	継続
	関連取組:5-6-2 魅力ある中心市街地・駅周辺の整備】							<b>方向性</b> 前年度比)	継続		業費 (万円)	(16)	うち市負 (百万		(16)	H31 年度	継続
	辺の整備】       担当課     部名     都市整備部     課名				都	市政	女策	<b>音課</b>	会計区	分		一般	事	業区分		ソフ	,

★: 重点プラン該当取組 ○面占プラン該当重業

												▼:里忠	ノフンド	<b>グ</b> ヨ	以紅、	ツ 里 川	プラン該	<b>日</b> 尹来
]	取 組	5-6-	2	★ 魅力ある中	心市往	b地·馬	尼馬	辺	の整備	Ħ								
2	事業名	◎茨	木市	可中心市街地沿	性化	事業												
		街地活情 心市街場 平成28	生化的 也活物 3年度	町地の活性化を図る こ関する法律」に基々 生化基本計画」を策算 に は は は は に は は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に に は に は に に に に に に に に に に に に に	づく、「茨 定する。	木市中							生化協議			W . IS	の見 (対前 <sup>4</sup>	方向性 .込み 年度比)
	目的 及び	平成29	9年度	:∼		_	H 27	内容	0	–					画(案)の 配置の			継続
		都市計画	町マス	・市街地活性化基本 ベタープランで位置へ 型都市構造の実現に	づけてい	る多核	年度		•実施	する計	画の	検討					H29 年度	継続
			このし	ての機能配置につい													H30 年度	継続
				−6−1 生活を支える 配置とネットワークの				<b>5向性</b> 前年度比)	継続		業業費 (万円)	16.0		市負担分 百万円)	16.0	H31 年度	継続	
	担当課	部名		都市整備部	都	市政	女策	課	会計区	分		一般		事業区	分	ソフ	<b></b>	
3	事業名	⊚ JR	茨オ	マ 駅構内エスカ	レータ	7一整	備事	業										
																	の見	方向性 .込み 丰度比)
	目的	本市の	玄関	用者の利便性の  口としてのイメーシ	やにぎ	H 27	内容	①駅構	内エス	カレ	ーター	整備負担	旦金	:		H28 年度	継続	
	概要		—	図るため、駅構内 设置等を行う。	るエス	年度										H29 年度	継続	
																H30 年度	完了	
								<b>万向性</b> 前年度比)	継続		事業費 百万円)	660.0		市負担分 百万円)	330.0	H31 年度		
	担当課	部名		都市整備部	課名	市行	封地	新生	上課	会計区	分		一般		事業区	分	ハー	ド

4	事業名	JR	茨木駅構内エスカ	レータ	/一整	備厚	り連	事業									
	目的 及び	きた茨 JR茨木 完了し	る茨木駅増床計画と連 木駅東口駅前広場整備 駅構内のエスカレータ た後、重複部分の上部 复旧を行う。	第工事に 一設置	<u>-</u> 関し、 等が	H 27 年度	内容	H30年/	度新規第	実施	予定					の見 (対前 <sup>4</sup> H28 年度 H29 年度	方向性 込み 手度比)
								万 <b>向性</b> 前年度比)	-		業費	-		市負担分 百万円)	-	H30 年度 H31 年度	新規 完了 -
	担当課	部名	建設部	課名	道	[路2	を通	課	会計区	分		一般		事業区	分	ハー	ド
5	事業名	◎ 阪	急茨木市駅西口駅	7前周	辺整備	事	業										
	目的	通結節	関口である西駅前周辺 点の機能強化とともに	、多くの	市民	27	内容	①基本	計画検	討	1,3007	5円				の見	方向性 込み 拝度比) 継続
	概要		る空間として、活性化を づくりの実現を図る。	と図り、鬼	速力あ	年度										H29 年度	継続
		<b>3</b> 0.3	(3,4,54,54,54,54,54,54,54,54,54,54,54,54,5													H30 年度	継続
								<b>5 向性</b> 前年度比)	継続		業費 [万円)	13.0		市負担分百万円)	9.0	H31 年度	継続
	担当課	部名	都市整備部	課名	市行	封地	新生	上課	会計区	分		一般		事業区	分	ハー	ド
6	事業名	⊚ JR	茨木駅西口駅前周	司辺整	備事業	É				•							
		まの女	関口である西駅前周辺	7 <i>17</i> ₽≥1.:	アな		内									の見	方向性 .込み 手度比)
	日的 乃び	通結節	点の機能強化とともに	、多くの	市民	H 27	容	①基本	計画検	討	850万日	円				年度	継続
	概要		る空間として、活性化を づくりの実現を図る。	ご凶り、鬼	述刀め	年度										H29 年度	継続
																H30 年度	継続
								<b>万向性</b> 前年度比)	継続		業費 「万円)	8.5		市負担分百万円)	6.7	H31 年度	継続
	担当課	部名	都市整備部	課名	市行	封地	新生	上課	会計区	分		一般		事業区	分	ハー	ド
7	事業名	【再	[] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [	ŧ) 補助	力事	業											
	目及概的び要	め、市においる小業、療行象経費	商工業施設の活性化を 民や法人が市内で所有 売店舗等(小売業、飲ご 析業)の改築・改装工事 の1/2(限度額50万円) 所店街や中心市街地で	「又は賃 食店、理 いを補助	借して <b>!・</b> 美容 て、対 する。	H 27 年	内容	営んで 築・改 <sup>3</sup> ②商店	いる市 表する場 街や中	民又 場合! 心†	は市内 こ補助 5街地で	法人が 金を支糸 ごの小売	、小 合 ご業	業、療術 売店舗 ・飲食業 小売店	の改への	の見	方向性 込み 手度比) 継続
	似安	食業へ	の業種転換や新規出り 女装費用の一部を補助	店を行う				改築・改	女装を行	<b>すう場</b>	合に補	前助金を	支統	給		年度 H30	継続
			文裁員用の - 品を補助 文組:5-1-3 商業の活				7	5向性	<b>◇</b> 业◇士	事	業費	(4)	うち	市負担分	(4)	年度 H31	継続
		4- /	مال مالا الله مالا مواب	apr c	_,		(対	前年度比)	継続	(百	万円)	(4)		百万円)	(4)	年度	継続
	担当課	部名	産業環境部	課名	商	上与	<b></b>	课	会計区	.分		一般		事業区	分	ソフ	<b></b>

8	事業名	【再	[掲]創業促進補助	力事業												
		営利を	おける創業を促進する 目的として創業する者 6か月又は12か月分)	に対して	、テナ										の見 (対前4	
	目的 及び	また、中	2(ともに限度額50万円 □小企業経営アドバイサ	らに、	H 27		①市内			刊を目	的として	創業する	者に対	H28 年度	継続	
	概要		画の作成に関する指導 巡回訪問により状況把		年度									H29 年度	継続	
			X組:5-2-1 地域経済	を先導										H30 年度	継続	
		する事	業者の創出・育成】				<b>5向性</b> 前年度比)	継続	事刻	業費 万円)	(9.4)	うち市負担分 (百万円)	(9.4	H31 年度	継続	
	担当課	部名	産業環境部	課名	商	I工党	<b></b>	課	会計区	分		一般	事業区	区分	ソフ	,

Г											▲ · 里 //	スノフン談言	I HXMIL \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	生 ホノ	/ V 10	コチ末
	取	2 組	5-6-3	(仮称)JR約	総持寺	駅を活	らか	し	た都市	づくり						
	9	事業名	(仮	陈)JR総持寺駅團	修備事:	業										
															事業の の見 (対前年	込み
		目的	新駅設置	は30年春、JR京都線摂津富田・茨木間 記置と周辺整備を行うことで、交通利 この向上と都市機能の充実・強化を図						r)JR総持 事関係負		と置及び周i	四整備に関	関連	H28 年度	継続
			で住り回る。	J上と旬 IT 機能(ソルラ	夫•/独1L/	を図	年度								H29 年度	継続
															H30 年度	完了
										継続	事業費 (百万円)		高市負担分 (百万円) 3	00.2	H31 年度	-
		担当課	部名	都市整備部	市整備部 課名 市行			新生	生課	会計区	分	一般	事業区分	}	ハー	ド

I	瓦 組	5-6-4	★ 北部地域の	魅力问	与上					, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		,,,,	JXXL 、	<i>3</i> <u>11</u> ,,,,		
10	事業名	◎ 北部	魅力アップ事業													
		歴史環境	が地域にある緑豊かな 、現在事業推進して 中高速道路、彩都の	いる安原	威川ダ										の見	)方向性 !込み 年度比)
	目的 及び		どを活用し、北部地は めの検討と取組を進		力向上	H 27				上検討(総 間活力導 <i>)</i>				゜ロモー	H28 年度	継続
	概要		组:3-4-1 観光資源	の発掘。	ヒネット	年度									H29 年度	継続
			の推進】 狙:3-4-2 観光情報	の発信を	を強										H30 年度	継続
		化】					<b>5向性</b> 前年度比)	継続	事業費 (百万円)	0.0		市負担分 百万円)	0.0	H31 年度	継続	
	担当課	部名	都市整備部	北部	整備	崩推	進課	会計区	分	一般		事業区	分	ソフ	<u>۲</u>	
11	事業名	◎【再排	掲】ダム推進事業													
			  域住民の生命と財産  とりの推進に必要不す											の見(対前:	)方向性 !込み 年度比)	
	目的	なまちづくりの推進に必要不可欠な安威川 ダムについて、大阪府等と連携を図り、事 の建設促進を図る。 【関連取組:4-1-6 安威川ダムによる治水					内容	①建設	促進						H28 年度	継続
	概要														H29 年度	継続
		対策】	±.11 0 <i>5</i>	111/11										H30 年度	継続	
							<b>万向性</b> 前年度比)	継続	事業費 (百万円)	(0)		市負担分 百万円)	(0)	H31 年度	継続	
	担当課	部名	都市整備部	北部	整備	崩推	進課	会計区	分	一般		事業区	分	ソフ	<b>١</b>	

12	事業名	◎ ダ.	ム周辺広場・公園等	等事業													
			域整備計画に基づく地	_ , ,,,												の見	方向性 ,込み 手度比)
	目的	景観の	として、ダム湖を中心に 形成と、レクリエーション い空間の創造に努める	ン拠点と		H 27	内容	①ダム	サイト周	辺边	连歩道軸	<b></b>	É			H28 年度	継続
	概要		文組:4-1-6 安威川ダ		治水	年度										H29 年度	継続
		対策】						- <del></del> 1a		-	- <del>**</del> #					H30 年度	継続
								方向性 前年度比)	継続		事業費 百万円)	5.0	うち (*	市負担分 百万円)	3.3	H31 年度	継続
	担当課	部名	建設部	課名	公	:園絲	录地	課	会計区	分		一般		事業区	分	ハー	ド
13	事業名	<b>◎【</b> 拜	[掲】新名神推進事 	¥ ——												I	
		担う大阪	高速道路㈱並びに関う 反府と連携し、地元住民	民の協力	つを得											の見	方向性 ,込み    度比)
	日的	設計協	早期の建設を促進す。 議確認書及び暫定4項	三線施コ	二協議	H 27 年		①建設 ②周辺	:促進  整備の	事業	美効果を	分析				H28 年度	完了
			区締結を受け、早期の の取組を進める。	/供用用	炉と河	度										H29 年度	-
		【関連印	文組:5-8-2 道路整備	の推進	]		7	5向性	ýhly ózta	事	業費	(0.1)	うち	市負担分	(1.5)	H30 年度 H31	-
			land Landel Alla Lan				(対	前年度比)	継続	(百	万円)	(2.1)		百万円)	(1.5)	年度	-
	担当課	部名		7市整備部 課名 北部				進課	会計区	.分		一般		事業区	分	ハー	F
14	事業名	<b>◎【</b> #	[掲]新名神周辺追	1路等	整備事	業											
		環境、	関連事業として、千提 歴史、文化資源等の恵 かして、都市住民との3	まれた	地域資											の見	方向性 ,込み 手度比)
	- 45	る空間	を整備することにより地 もに、新名神高速道路	域の活	性化を	H 27						B改良事 改良事				H28 年度	継続
	概要	幅を行	通過交通が増加するだ うことにより歩行者、車[			年度										H29 年度	継続
		確保す	っ。 対組:5−8−2 道路整備	の批准	,						111144.					H30 年度	完了
		【判理》	X租:0-0-2 追始釜佣	7/推進	1			方向性 前年度比)	継続		事業費 百万円)	(97)		市負担分 百万円)	(69.1)	H31 年度	-
	担当課	部名	建設部	課名	道	[路3	交通	課	会計区	分		一般		事業区	分	ハー	ド
15	事業名	【 <b>押</b>	「掲】千提寺菱ヶ谷	遺跡。	史跡整	備	事	<b>美</b>								ı	
		千提寺	菱ヶ谷遺跡の歴史的資	資産とし	ての価											の見	方向性 .込み 手度比)
		値を評 活性化	価するために調査を行 の一つの拠点としても 亦指定に向けて取り組	い、北部活用する	邻地域	H 27 年			文化財 購入費		認調査					H28 年度 H29	継続継続
		【関連印	∑組:3-3-4 歴史遺産	の保存	•継承】	度										年度 H30 年度	継続
								<b>万向性</b> 前年度比)	新規		業業費 (万円)	_		市負担分 百万円)	_	H31 年度	継続
	担当課	部名	教育総務部	課名	社会	教育	<b></b>	興課	会計区	分		 一般		事業区	分	ハー	ド

まちの将来像	5	都市活力がみなぎる便利で快適なまち
施策	5-7	環境負荷の低減や少子・高齢化社会を見据え持続可能な都市づくりをすすめる
施策の 方向性	まちづることか	た資源を有効に活用し、地域内で循環する省エネルギー型の都市をめざすとともに、誰にもやさしい福祉の くりや、既存のストックの活用や施設の長寿命化などを進めていきます。これにより、将来にわたって住み続け いできるまちをめざします。 増加すると懸念される空き家については、所有者への働きかけを行うほか、まちづくりへの活用をめざします。
	1	環境負荷の低減
	2	★ 誰にも優しいまちづくりの推進
取 組	3	危険家屋・老朽マンション対策
★:重点プラン	4	都市計画施設の見直し
該当取組	5	
	6	
	7	

2 実施計画取組5-7-1環境負荷の低減

★:重点プラン該当取組、◎重点プラン該当事業

★:重点プラン該当取組、◎重点プラン該当事業

取	組	5-7-2	★ 誰にも優し	いまち	づくりの	の推	ŧ進	Ė			<b>、主</b> 派	(2 ) ¥ µ)		<u> </u>	<u> </u>	コチル
1	事業名	◎バリ	リアフリー化推進事	<b>事業</b>												
•			、障害者等の移動等の												の見 (対前年	
	目的 及び	旅客施	設や病院、福祉施設が 等が利用する施設が	など高齢	者や	H 27 年	内容	①バリフ	アフリー	基本	構想・	特定事業	<b>業計画の第</b>	定	H28 年度	継続
			を備地区)においてバ! 乍成し、バリアフリー化			度									H29 年度	継続
			に推進する。	を重点的かつ											H30 年度	継続
								<b>方向性</b> 前年度比)	継続		業費 「万円)	10.6	うち市負担分 (百万円)	8.1	H31 年度	継続
	担当課	部名	建設部	課名	道	[路2	を通	課	会計区	分		一般	事業は	区分	ソフ	<b>,</b>

	取	組	5-7-3	危険家屋∙∶	老朽マ	ンショ	ンタ	讨匀	耟								
2	哥	事業名	空爹	<b> 受対策事業</b>													
			空家の増	令化や人口減少の進	)、「(仮和	东)空											方向性 込み F度比)
		日的	用や撤去	基本計画」を策定し、 まを促進する。	空家の有	<b>す</b> 効活	H 27 年	内容				よる利	活用等の	り検討		H28 年度	継続
		概要		)空家対策基本計画	計画」の策定											H29 年度	継続
			平成29 <sup>左</sup> 計画の													H30 年度	継続
									方向性  前年度比)	継続	-	業費 [万円)	9.0	うち市負担分 (百万円)	4.5	H31 年度	継続
	担	旦当課	部名	都市整備部	課名	都	市政	文策	き課 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	会計区	分		一般	事業区	公分	ソフ	<b>,</b>

3	事業名	マ	ンション建替円滑化	匕等事	務事	<b></b>										
															事業の の見 (対前年	
			コン建替組合の設立なる	どに対す	対する支		内容	①マン:	ション建	替が	5円滑り	こ行われ	るよう支援	を行う。	H28 年度	継続
	概要	援を行	Ď.		対する支										H29 年度	継続
															H30 年度	継続
								<b>う向性</b> 前年度比)	継続		業費 万円)	0.1	うち市負担分 (百万円)	0.1	H31 年度	継続
	担当課	部名	都市整備部	課名	都	市政	女策	課	会計区	分		一般	事業区	公分	ソフ	<b>,</b>

	取	組	5-7-4	都市計画施	一設のリ	見直し	,										
4	1	事業名	【再	揭】都市計画決定	官等事	務事業	栏										
				・関係機関と協議・調 計画決定・変更を行		のなが										の見 (対前 <sup>4</sup>	方向性 込み 拝度比)
		目的	_			般敷備	H 27 年	内容	①都市	計画決	定等					H28 年度	継続
		概要	や市街地			巾基盔整佣										H29 年度	継続
				四.5 年 5 週 男 3 局 9 7 5 円 ] の誘導】	元(是	*10										H30 年度	継続
									<b>方向性</b> 前年度比)	継続		業費 万円)	0.8	うち市負担分 (百万円)	0.8	H31 年度	継続
		担当課	部名	都市整備部	課名	者	市	· 政策	課	会計区	分		一般	事業区	公分	ソフ	<b>,</b>

-	施策の概 の将来		都市活力がみなる	ぎる便利	で快適	iなま	きち										
	施策		⊗ 暮らしと産	業をす	とえる	5交	5通	を充	実さ	せる	<u>5</u>						
	施策の 方向性	すり	上軸に位置する優位性い・移動しやすい」まち )安全性の向上等の	生をさらん づくりの	こいかしため、	ってV 道路	くと	:ともに、 トワーク	平成25 の充実	5年度	に策定						
			★ 公共交通の維	持・充分	Ę												
			★ 道路整備の推	進													
	取組	:	駐車場·駐輪	~• z = z	-												
<b>★</b> :	重点プラ	ラン <u></u>	歩行者、自転	1 1 47 14 2	-100	整備	İ										
該	核当取組	· ·	★ 交通安全対策	の推進													
			j														
			,														
2 3	実施計画	<u> </u>								<u>★</u> :	重点	プラン診	<b>亥当</b> .	取組、ⓒ	重点に	プラン該	当事業
取	又 組	5-8-	↑ ★ 公共交通σ	)維持・	·充実												
1	事業名	◎茨	木市総合交通戦略	各事業													
																の見	方向性 ,込み 年度比)
	目的	本市に	ふさわしい交通のあり	方の実	現に向	н			の進行					Les I I . dada		H28	継続
	75.7 パ		民、交通事業者、関係 との協働により、計画I			27 年	容	②計迪	に位置	づけり	られて	いる短・	中非	朝施策の	の実施	年度 H29	
	<b>似安</b>	を推進	する。			度										年度	継続
																H30 年度	継続
								<b>前年度比</b> )	継続		業費 万円)	0.0		市負担分百万円)	0.0	H31 年度	継続
	担当課	部名	都市整備部	課名	都	市連	政策		会計区	1	,	一般		事業区	分	ソフ	<u></u>
2	事業名	公		ハード	`)												
				<u> </u>	<u>'</u>			<ul><li>①阪急</li></ul>	茨木高	架橋	耐震补	甫強 15	i本			の見	方向性 ,込み 年度比)
			交通体系づくりの基本 づき、9のテーマと短、			Н			i:1,540 物線高		武電 2	<b>a</b> aa				H28 年度	完了
			施する20の交通施策			27 年			1700家同 1:1,583			田7虫				十 <u>沒</u> H29	
	加女	標とす	る「まちの将来像」を実	現する。	,	度										年度	_
																H30 年度	-
								<b>前向性</b>	新規		業費 万円)	31.2		市負担分百万円)	31.2	H31 年度	_
	担当課	部名	建設部	課名	道	路	交通		会計区			一般		事業区	:分	ハー	ド
3	事業名	· /		(ソフト)	I												
																の見	方向性 ,込み 年度比)
	目的	針に基	交通体系づくりの基本 づき、9のテーマと短、	中期及	び長	H 27	内容	①地域	バス路	線維持	寺費補	献金				H28 年度	継続
	概要		施する20の交通施策 る「まちの将来像」を実			年度										H29 年度	継続
		ホニッ	v· ひ・ン・N /N 隊 ] ℃ 大	·/u 1 ado	)											H30	継続
									Т			1				年度	小坯形式

うち市負担分 (百万円)

事業区分

H31 年度

ソフト

1.5

継続

方向性 (対前年度比)

道路交通課

課名

建設部

担当課 部名

事業費 (百万円)

1.5

一般

継続

会計区分

★: 重点プラン該当取組、<br/>
の重点プラン該当事業

取	2 組	5-8-	2 ★ 道路整備の	推進						*	て:里点	プラン該	《当取	XAL, C	<u>ツ里</u> /	<u> </u>	/ 改	日事来
4	事業名	新																
		担う大	高速道路㈱並びに関 阪府と連携し、地元住」 早期の建設を促進す	民の協力	力を得												の見	方向性 込み =度比)
	目的 及び	線設計 議の全	協議確認書及び暫定地区締結を受け、早期	4車線加	<b></b> 包工協	H 27 年	内容	①建設 ②周辺	促進 整備の	事業	美効果分	分析				年	H28 E度 H29	完了
	概要	【関連理	整備の取組を進める。	域の魅	力向	度										<b>年</b>	E度 130 E度	_
		上】						5 <b>向性</b> 前年度比)	継続		業費	2.1		5負担分 万円)	1.	_ F	131 E度	-
	担当課	部名	都市整備部	課名	北部	整個	前推	進課	会計区	分		一般		事業区	分		ソフト	`
5	事業名	茨	木松ヶ本線整備事	業														
								①委託 C ②使用	= 10.0			Щ					の見	方向性 込み =度比)
	目的 及び 概要	平成29 高槻京	中心部の交通混雑の 年度末の完了をめざし 都線(松ヶ本町)から東	ン、府道 東中条町	大阪 丁まで	H 27 年	内容	<ul><li>③用地</li><li>④補償</li></ul>		$\overline{10.0}$	百万円 百万円	, ,				<b>年</b>	128 E度 129	継続
	1702	の1,06	Omを道路新設、拡幅で	女良する	) <sub>o</sub>	度			金 C=1			i円				H	E度 130 E 度	-
								<b>5向性</b> 前年度比)	継続		業費 (万円)	1432.0	うち市 (百	5負担分 (万円)	937	0 F	E度 131 E度	-
	担当課	部名	建設部	課名	道	[路2	交通	課	会計区	分		一般		事業区	分	,	ハー	· ·
6	事業名	山	麓線整備事業															
		市域山	麓部の東西交通と彩表	都アクセ	マスの円			①委託 ②工事			万円		•				の見	方向性 込み =度比)
	目的 及び	滑化を 進捗に	図るため、彩都や安威 合わせ、府道茨木亀岡	川ダム	の事業	H 27	内容	<ul><li>橋梁</li></ul>	C=133	.8百	万円	1.0百万 .0百万					l28 ■度	継続
	概要		路整備を行う。			年度		③用地	C= 60	).5首	了万円	7.0百万1					l29 E度	継続
		【関連国	反組:彩都の都市づくり	)]					. <u>₩</u> (OI	ונוו	C-12	7.0 🖂 /	1 1				l30 E度	継続
								<b>5向性</b> 前年度比)	継続		業費 [万円)	647.3		5負担分 5万円)	178	u	l31 E度	継続
	担当課	部名	建設部	課名	道	[路2	交通	課	会計区	分		一般		事業区	分	,	ハー	*
7	事業名	橋	梁新設改良事業															
																	の見	方向性 込み =度比)
	目的 及び	すること	震診断の結果を基に、 とにより、地震発生時にるとともに、老朽化橋等	おける	安全を	H 27 年	内容	①野々 ②橋梁			あけぼの	り橋)				白	l28 E度	継続
	概要		るとともに、老竹化橋多を実施する。	*い朱(	が合え	度										白 F	l29 E度 l30	継続継続
								5向性	継続		業費	118.5		5負担分 (万円)	53.	3 F	E度 131 E 度	継続
	担当課	部名	建設部	課名	道	[路]		課	会計区		万円)	一般		事業区		1	を度べっし	
								•										

8	事業名	(仮	反称)JR総持寺駅周	辺整	備事業	É										
									C= 51.4							方向性 込み 拝度比)
	目的 及び	されるこ	線摂津富田・茨木間に とを受け、利用者の交	通利便	性の	H 27	内容	②用地	C= 10.0 C= 14. C= 58.	.5百	万円				H28 年度	継続
	概要		都市機能の充実・強化 辺道路等の整備を行う		こめ、	年度		④工事	C=36. C=270 金 C=	.0百	万円				H29 年度	完了
								J , ,		·					H30 年度	-
							(対	<b>5向性</b> 前年度比)	継続		業費 万円)	406.1	うち市負担分 (百万円)	193.4	H31 年度	-
	担当課	部名	建設部	課名		[路]	交通	課	会計区	分		一般	事業区	分	ハー	ド
9	事業名	道.	路新設•改良事業	(補助:	分) ——											
		<b>华</b> /安学	、自転車等の通行の劣	± ♠ ♪w	上泄の			①丰活	<b>定</b> 力 亡	<b>→</b> ⊤	日本原	或一丁目	3.公白			方向性 込み 拝度比)
		解消等	、日転単等の通行の多 、円滑で快適な交通の め、国からの補助採択	流れを	確保	H 27	内容	②市道	石 天王一 町地区	丁目	沢良1	或 」 i	一目線		H28 年度	継続
			、歩道整備や車道の拡			年度			.,, ,,,,,,,,,,	.1 1/1/21	`				H29 年度	継続
		.,	_,,,,							_	ᅫᄹᆲ			I	H30 年度	継続
								前年度比)	継続	-	業費 万円)	198.2	うち市負担分	112.0	H31 年度	継続
	担当課	部名	建設部	課名	道	[路2	交通	課	会計区	分		一般	事業区	公分	ハー	ド
10	事業名	駅	前太中線整備事業	纟(第4	工区)											
		士徒地	中心部における交通の	と田が配れ	< 871F											方向性 込み F度比)
	目的 及び	行者の	中心部における交通の 安全確保等、交通環境 市内を南北に結ぶ道	竟の向上	を図	H 27	内容	①委託 ・詳細	C=5.0	百万	円				H28 年度	継続
	概要	太中線	のうち、府道大阪中央目までの区間の整備を	環状線	から丑	年度									H29 年度	継続
		,		-1100											H30 年度	継続
								5向性 前年度比)	新規		業費 万円)	5.0	うち市負担分 (百万円)	5.0	H31 年度	継続
	担当課	部名	建設部	課名	道	[路]	交通	課	会計区	分		一般	事業区	[分	ハー	ド
11	事業名	新	名神周辺道路等鏨	を備事:	業											
		環境、 源を活	関連事業として、千提 歴史、文化資源等の恵 かして、都市住民との? を整備することにより地	まれた: 交流を使	地域資 足進す											方向性 込み F度比)
	及び	を図る。 に伴い	また、新名神高速道路 通過交通が増加するた 行うことにより歩行者、	各の供用 とめ、市	月開始 道の	H 27 年度	内容	0				格改良事 改良事	2 T T		H28 年度 H29 年度	継続継続
			<sub>ッる。</sub> 反組:5-6-4 市北部地	域の鮭	力向										H30 年度	完了
		上】	, .,		> 41.3			5向性 前年度比)	継続		業費 万円)	97.0	うち市負担分 (百万円)	69.1	H31 年度	_
	担当課	部名	建設部	課名	道	[路2	交通	課	会計区	分		一般	事業区	公分	ハー	ド

12	事業名	橋	梁維持事業													
			理橋梁の定期的な点を												の見	方向性 込み 拝度比)
	目的 及び	橋梁を	修繕を継続的に実施すに健全な状態に保む の通行の安全を確保す	5、歩行	者及	H 27	内容	①委託 ②工事							H28 年度	継続
	概要	予防保	・全による計画的修繕( ミ施することによりコスト	長寿命	化修	年度									H29 年度	継続
			計画的な維持修繕を実								- alla sida				H30 年度	継続
					Г			5向性 前年度比)	継続		業費 「万円)	68.3	市負担分 百万円)	42.3	H31 年度	継続
	担当課	部名	建設部	課名	道	路る	を通	課	会計区	分		一般	事業区	分	ハー	ド
13	事業名	道	路新設·改良事業	(単独	分)											
								<ul><li>①安元</li></ul>	地区内	線					の見	方向性 込み 拝度比)
			、自転車等の通行の多 、円滑で快適な交通の			H 27		②佐保 ③大岩			彩都関	]連)			H28 年度	継続
	概要		め、市の単独事業とし <sup>*</sup> 及び車道の拡幅整備		こ沿っ	年度		④市道	高田町	豊川	四丁	目線			H29 年度	継続
															H30 年度	継続
								<b>5向性</b> 前年度比)	継続		業費 「万円)	225.8	市負担分百万円)	56.6	H31 年度	継続
	担当課	部名	建設部	課名	道	路る	を通	課	会計区	分		一般	事業区	分	ハー	ド

]	取 組	5-8-	3	駐車場∙駐車	倫場の	充実												
14	事業名	市'	営馬	主車場補修計画	策定	事業												
																	の	の方向性 見込み (1年度比)
				は 駐車場を安全で 、市営駐車場の現			H 27	内容	①JR茨	木駅東	口自	自転車	注車場を	一調	查		H28 年度	
	概要	い、補信	多計	画を立てる。	小则且	.Œ11	年度										H29 年度	継続
																	H30 年度	
									<b>5向性</b> 前年度比)	継続		業費 (万円)	9.0		市負担分百万円)	9.0	H31 年度	継続
	担当課	部名		建設部	課名	建	設管	亨理	課	会計区	分		一般		事業区	分	ソ	フト
15	事業名	別	院町	丁自転車駐車場	悬整備	事業												
																	の	の方向性 見込み (1年度比)
	目的 及び	別院町	自転	宝車駐車場(東棟)	解体後	の市有	H 27	内容	①自転	車駐車	場の	)整備					H28 年度	
	概要	地に自	転車	「駐車場を新築する	5.		年度										H29 年度	-
																	H30 年度	_
									<b>万向性</b> 前年度比)	新規 完了		業費 (万円)	180.0		市負担分 百万円)	180.	.0 H31 年度	-
	担当課	部名		建設部	課名	建	設領	宇理	課	会計区	分		一般		事業区	分	ハ	ード

]	取 組	5-8-4	歩行者、自	転車利	川用環	境(	の書	整備			<u> </u>	2 7 T H2	《当权胜、《	<u> </u>	7 · 10/	- 17/K
16	事業名	自転	車利用環境整備	<b>講事業</b>												
		と自転車の	用者が増加しており との事故件数の増加	中路上	:の放			1		づけ	けられた	自転車	利用環境團	<b></b> 修備事		方向性 込み 拝度比)
	目的	といった間	が歩行者の通行に 引題などが顕在化し	ているこ	とか	H 27	内容	②自転	~-	環境	き整備詞	十画に基	とづいた取締	狙の進	H28 年度	継続
	概要	現させるこ	で快適な自転車の利とを目的に自転車	利用環境	竟整備	年度		行管理							H29 年度	継続
		計画を策う。	定し、それに基づい	て整備	を行										H30 年度	継続
								方向性 抗年度比)	継続		業費 「万円)	12.0	うち市負担分 (百万円)	7.1	H31 年度	継続
	担当課	部名	建設部	課名	道	路3	反通	通課	会計区	分		一般	事業区	分	ハー	ド

取	組	5-8-	5 ★ 交通安全対	策の	推進						( 里点	ノフンジ	<u>後当取組、@</u>	<u> / 里 点 /</u>	ノノ政	<u>        </u>
17	事業名	放	置自転車等対策事	事業												
		F= \/. F=			I- A										の見	方向性 込み     手度比)
		確保を	辺の美観の保持と歩行 図るため、市内各駅か ・トルの範囲を放置禁」	らおお	むね	H 27		O 14 111 1	指導·和 事務所						H28 年度	継続
	概要	置されて	Tグレン配西で放置宗エ ている自転車・ミニバイ 多動作業を行う。		- , ., .	年度									H29 年度	継続
		111/2/1	23311 AC 1176									1		Г	H30 年度	継続
				I				方向性 前年度比)	継続		業費 「万円)	33.5	うち市負担分(百万円)	19.2	H31 年度	継続
	担当課		建設部	課名	建	設管	<b></b>	課	会計区	分		一般	事業区	分	ソフ	<u> </u>
18	事業名	◎ 交	通安全対策事業													
		李泽丰	ᅶᇬᄣᄣᄼᄼᇭᄯᅜᆣᄼ	14.) 1.1	<b>/ 昨</b> 士			①交通	安全教	室の	実施				の見	方向性 込み ∓度比)
	目的 及び	違法駐	故の撲滅や無秩序な 車の排除を図るため、 での交通安全教室を	幼稚園	<ul><li>小中</li></ul>	H 27	内容	②「交ì 金	通事故を	となく	くす運動	助]茨木	市推進本部	了交付	H28 年度	継続
	概要	子校寺 もに、交 与する。	で通安全推進団体に対	大肥しらけし交付	金を付	年度									H29 年度	継続
		1 7 0													H30 年度	継続
				ı	_			<b>万向性</b> 前年度比)	継続		業費 「万円)	13.6	うち市負担分 (百万円)	13.6	H31 年度	継続
	担当課	部名	建設部	課名	道	路	交通	課	会計区	分		一般	事業区	分	ソフ	<u> </u>
19	事業名	◎ 歩	道設置事業													
															の見	方向性 込み     手度比)
	目的		等の安全確保やバリフ ため、通学路になって			H 27		_ , , , ,	原北町 川2号紀		て田線				H28 年度	継続
	及び 概要		道を整備するとともに、 改良を行う。	歩道の	段差	年度									H29 年度	継続
															H30 年度	継続
								方向性 <sup>前年度比)</sup>	継続		業費 「万円)	65.0	うち市負担分 (百万円)	48.0	H31 年度	継続
	担当課	部名	建設部	課名	道	路2	交通	課	会計区	分		一般	事業区	分	ハー	ド

20	事業名	◎ 交	通安全施設整備事	業												
															の見	方向性 込み 拝度比)
	目的	市管理	安全性向上を図るため 道路において安全施	没(力一	ブミ	H 27	内容	①交通	安全施	設生	整備事業	<b></b>			H28 年度	継続
	概要		黄断防止柵、ガードレー を備する。	ール、車	止め	年度									H29 年度	継続
															H30 年度	継続
								方向性 <sup>前年度比)</sup>	継続		事業費 5万円)	55.0	市負担分百万円)	55.0	H31 年度	継続
	担当課	部名	建設部	課名	道	[路2	を通	課	会計区	分		一般	事業区	分	ハー	ド
21	事業名	交	通安全施設維持管	理事	業											
		<del></del>	マルナケがマロンゲロケファ・トン・・・	~=n. œ.:	- 1a										の見	方向性 込み 拝度比)
	目的	いる道	び市管理道路におい 路の安全施設(カーブ)	ミラー、	横断	H 27	内容	①交通 ②交通			<b>多繕</b>				H28 年度	継続
		量を調	·等)の維持管理を行う。 査し、道路改良工事に 用する。			年度									H29 年度	継続
		して伯)	ㄲ ッ 幻。												H30 年度	継続
								<b>方向性</b> 前年度比)	継続		事業費 百万円)	19.0	市負担分 百万円)	19.0	H31 年度	継続
	担当課	部名	建設部	課名	道	[路2	を通	課	会計区	分		一般	事業区	分	ハー	K

- 旭東の似安		
まちの将来像	5	都市活力がみなぎる便利で快適なまち
施策	5-9	市民・民間によるまちづくりを促進する
施策の 方向性	進に努	くりに関する知識の普及、情報の提供、まちづくり活動への支援を継続して進め、住民主体のまちづくりの促めるだけでなく、民間事業者と協力して進める新しいまちづくりについても検討、推進し、本市の魅力と活力していきます。
	1	民間との連携、活力の活用
	2	市民による地域づくり
取 組	3	
★:重点プラン	4	
該当取組	5	
	6	
	7	

2 実施計画 ★:重点プラン該当取組、◎重点プラン													プラン該	当事業					
	取	図組 5-9-1 民間との連携、活力の活用																	
1		事業名	【再	【再掲】地域でのまちづくり推進事業															
			古民がは	こと、バノハ汗・新笠にお	; o 1)				♪ばらきまちづくりラボの開催								方向性 込み 拝度比)		
		目的	けづくり	市民がまちづくり活動等に参加するきっか けづくりや意識啓発のための事業を実施す					②まちづくり塾の開催 ③ええトコ写真展の開催								H28 年度	継続	
		及び 概要	る。 【即本版	5。 【関連取組:5-9-2 市民による地域づくり】					④生涯学習出前講座の実施							H29 年度	継続		
			【判理拟	租:5-9-2 甲氏によ	ンくり】										H30 年度	継続			
									<b>万向性</b> 前年度比)	継続		業費 「万円)	(0.5)		市負担分百万円)	(0.5)	H31 年度	継続	
		担当課	部名	都名 都市整備部 課名					都市政策課			⊠分 一般			事業区分		ソフ	ソフト	
2		事業名	【再	掲】中心市街地沿	5性化	支援補	亅助	事	業		•								
		54	中心市役	<b>町地の活性化を図る</b> が	こめ、市	民等に	Н	内					する提案 活性化薬		~ · · · · ·		の見(対前4	方向性込みま度比)	
			よるまちづくり活動に対して補助を行う。					容		策定を目的とするまちづくり推進活動に対し 年度						年度 H29	継続		
		<b>似安</b>	【関連取	組:5-9-2 市民によ	づくり】	年度										年度 H30	継続		
								_ <del></del>			· * #					年度	継続		
			_			I			5向性 前年度比)	継続		業費 「万円)	(0.2)		市負担分 百万円)	(0.2)	H31 年度	継続	
		担当課	<b>当課</b> 部名 都市整備部 課名 都						課	会計区	会計区分 一般 事業区分					分	ソフト		

	取	組	5-9-2 市民による地域づくり														
3	3	事業名	地域でのまちづくり推進事業														
			市民が言	まちづくり活動等に参			①いば	①いばらきまちづくりラボの開催 ②まちづくり塾の開催 ③ええトコ写真展の開催							方向性 込み 手度比)		
		目的 及び 概要	けづくり <sup>.</sup> る。	や意識啓発のための	H 27 年	内容	③ええ								継続		
			【関連取組:5-9-1 民間との連携、活力の						④生涯学習出前講座の実施							H29 年度	継続
			活用】	;用】												H30 年度	継続
									方向性 対前年度比)	継続		業費 万円)	0.5	うち市負担分 (百万円)	0.5	H31 年度	継続
		担当課	部名	都市整備部	課名	者	邓市政策課			会計区	会計区分 一般 事			事業区	区分	ソフ	<b>F</b>

4	事業名	中	中心市街地活性化支援補助事業													
		中少丰	佐州の江州ルセ,図マセ	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	見祭に	①にぎわい創出を目的とする提家小草刑公公活動								の見(対前名	事業の方向性 の見込み (対前年度比)	
	目的 及び	中心市街地の活性化を図るため、市民等に よるまちづくり活動に対して補助を行う。					内容	支援事業(中心市街地の活性化事業)とまちづくり 構想の策定を目的とするまちづくり推進活動に対し						• •	H28 年度	継続
	概要	【関連取活用】	【関連取組:5-9-1 民間との連携、活力の					補助	補助 H29 年度 継続							継続
		10/11												H30 年度	継続	
						<b>方向性</b> 前年度比)	継続		業費 (万円)	0.2	うち市負担分 (百万円)	0.2	H31 年度	継続		
	担当課	部名	都市整備部	課名	都	市政	女策	課	会計区	分		一般	事業区	3分	ソフ	<b>,</b>